

小体研

Physical education

2020年(令和2年)

7月3日(金)

◇第1号◇

八重山地区小学校体育研究会広報誌

あ い さ つ

八重山地区小学校体育研究会(石垣市立八島小学校教頭)

会長 上原 太郎



「多分、次はきれいに跳べるはず……?!」

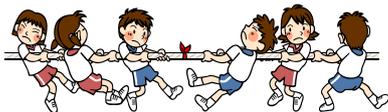
かかえ込み跳びの練習に繰り返し取り組んでいた女兒が、次の跳躍をイメージしながら静かに発した力強い独り言…。かかえ込み跳びを成功させるために…、ということで自らの発案ではじめた「うさぎ跳び」、その後、高さを変化させての「跳び箱乗り」、さらには仲間との交流を通して“開発”した「舞台ステージや跳び箱からの跳び降り練習」や「谷間跳び…」等々、共にその練習に取り組んできた他の児童もその女兒から発せられる何かを感じ取ったのか、また繰り返されるその跳躍にそれらの視線が自然と集まる…。

その女兒は、静かに助走を始め…、ロイター板までの最後の一步を大きく踏み込んだ…、次の瞬間両手は跳び箱の遠くに着手…、フワッと浮いた身体は視線を前方に向けたまま優しく着地…。その後は、まだ女兒がポーズを崩さず、初めての達成感を独り占めしている中、多くの仲間と指導者が歩み寄り共に喜びを無邪気に爆発させた…。

今般の小学校学習指導要領(平成29年告示)における体育科目標の中、「心と体を一体として捉え、生涯にわたって心身の健康を保持増進し豊かなスポーツライフを実現するための資質・能力を育成することを目指す(一部省略)」とある。やはりその目標実現のためには、日々展開される授業において、自己、仲間、モノとの関わりを通して、より豊かな「時間」と「場面」へと導く指導者として真摯に学び続ける必要があると考える。

八重山地区小学校体育研究会においては、花城正美先生、吉濱剛先生、佐事安弘先生、そして前会長の宮良勝也先生に至るまで、実に多くの錚々たる先輩方が、体育科を通して、さらには小学校教育全般を通して豊かな学びを追求し続け、確かな足跡を残して下さった。その足跡からは、我々がこれから歩み始める道までもぼんやりと創造させてくれるほどである。

今年度の小学校学習指導要領(平成29年告示)の本格実施と共に、かつウィズコロナの中歩み始めることとなった本研究会は、月並みではあるが、これまで以上に会員一人一人が「温故知新」を心に留めると共にこれまでの本会の歴史に感謝しつつ、改めてベクトルを一としたい。…子供達の笑顔あふれる楽しい体育と共に…。



令和2年度◇役員



相談役◇吉濱 剛(新栄町こども園園長)

相談役◇佐事安弘(株沖繩銀行相談役)

相談役◇宮良勝也(県教育庁八重山教育事務所所長)

相談役◇前三盛 敦(石垣市教育委員会学校教育課長)

会 長◇上原太郎(石垣市立八島小学校教頭)

副会長◇高木健一郎(石垣市立真喜良小学校教頭)

副会長◇花城正憲(県教育庁義務教育課学力向上推進室)

副会長◇花城昌義(石垣市立平真小学校教頭)

副会長◇新垣三貴子(竹富町立大原小学校教頭)

理事長◇宮良善起(石垣市立宮良小学校)

副理事長◇伊波勇史(石垣市立登野城小学校)

副理事長◇兼松宏史(石垣市立大浜小学校)

事務局◇半嶺当陽(石垣市立真喜良小学校)

事務局◇仲底美香(石垣市立石垣小学校)

会 計◇金城 梢(石垣市立登野城小学校)

会 計◇木本由和子(竹富町立大原小学校)

監 査◇小林弘樹(石垣市教育委員会指導主事)

監 査◇井手 良(八重山教育事務所指導主事)

体育領域担当◇仲本英男(石垣市立平真小学校)

保健領域担当◇平地竜樹(石垣市立新川小学校)

広報担当◇大城良太(石垣市立大浜小学校)

**「体育学習が未来を創る！今、八重山小体研が熱い！
がちりスクラム！やいま体育！」**